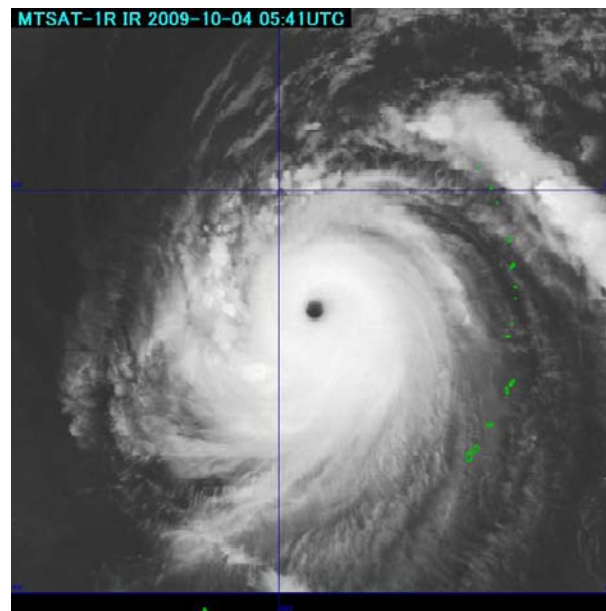


台風に関する解説の留意点



台風第18号
平成21年10月04日06UTC 910hPa

平成22年4月23日
気象庁予報部

内 容

- 1 台風情報について
- 2 台風の中心と雨・風分布との関係

1 台風情報について

観測時刻から50分以内に、台風の実況や予報等、様々な情報が発表されます。

詳細については、昨年10月の資料参照して下さい。

(気象庁HPに講習資料あり)

台風情報について

- ・目的に応じて多種類の台風情報を発表。
- ・大きく分けて国内向けと国外向けがある。

<主な相違点>

	国内向け	国外向け
位置 (緯度経度)	5分単位	0.1度単位
風速	m/s	ノット
移動方向	16方位	10度単位
移動速度	km/h	ノット

なお、台風情報は、位置は0.1度単位、風速・速度はノット、方向は10度単位で作成し、変換している。

速度と風速の換算表

1 速度			2 風速		
	換算値	発表用		換算値	発表用
ノット	km/h	km/h	ノット	m/s	m/s
1	1.9	2	5	2.6	3
2	3.7	4	10	5.1	5
3	5.6	6	15	7.7	8
4	7.4	7	20	10.3	10
5	9.3	9	25	12.9	13
6	11.1	10	30	15.4	15
7	13.0	15	(34	17.48	17)
8	14.8	15	35	18.0	18
9	16.7	15	40	20.6	20
10	18.5	20	45	23.1	23
11	20.4	20	(48	24.7	25)
12	22.2	20	50	25.7	25
13	24.1	25	55	28.3	30
14	25.9	25	60	30.8	30
15	27.8	30	(64	32.9	33)
16	29.6	30	65	33.4	35
17	31.5	30	70	36.0	35
18	33.3	35	75	38.6	40
19	35.2	35	80	41.1	40
20	37.0	35	85	43.7	45
21	38.9	40	90	46.3	45
22	40.7	40	95	48.8	50
23	42.6	45	100	51.4	50
24	44.4	45	105	54.0	55
25	46.3	45	110	56.5	55
26	48.2	50	115	59.1	60
27	50.0	50	120	61.7	60
28	51.9	50	125	64.3	65
29	53.7	55	130	66.8	65
30	55.6	55	135	69.4	70

位置 (緯度経度)

0.1度単位	5分単位
0	0
0.1	5
0.2	10
0.3	20
0.4	25
0.5	30
0.6	35
0.7	40
0.8	50
0.9	55

※速度について

注1 5ノット以下で方向の決まったときは「ゆっくり」であらわし、km/hで示した方が良いと判断したときはkm/hで示す。

注2 5ノット以下で方向の決まらないときは「停滞」または「ほとんど停滞」とする。

2 台風を中心と雨・風分布との関係

一般的に、雨・風とも台風を中心付近が強い。

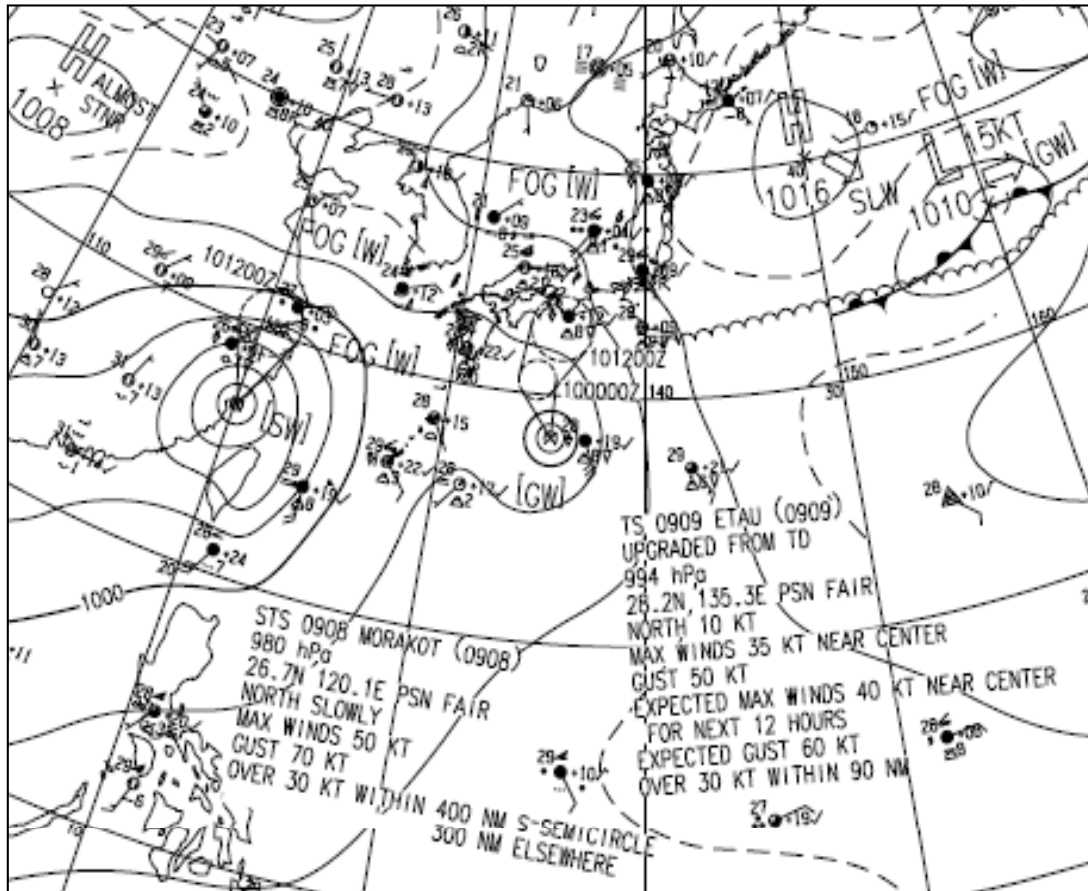
しかし、

- ①台風を中心から離れた地方でも、大雨が降ることがある。
- ②台風の通過後に、強い風が吹くことがある。
- ③温低化のステージでは台風を中心から遠い場所でも風が強い。

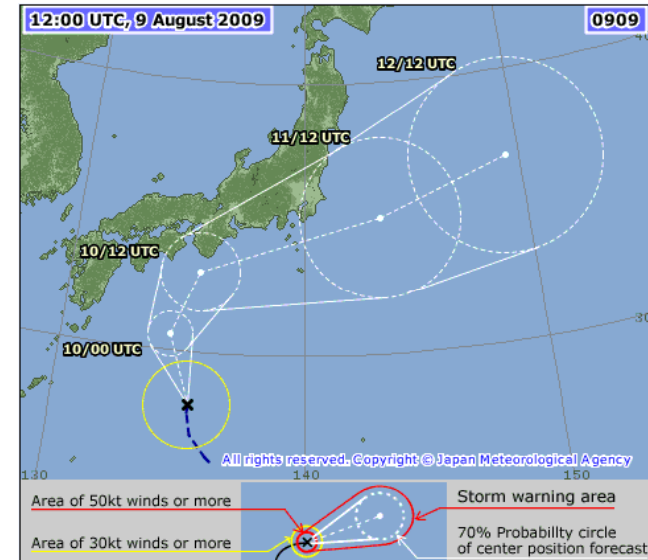
ことがある。

①台風の中心から離れた地方で大雨が降った例

平成21年8月8日～11日熱帯低気圧・台風第9号による大雨



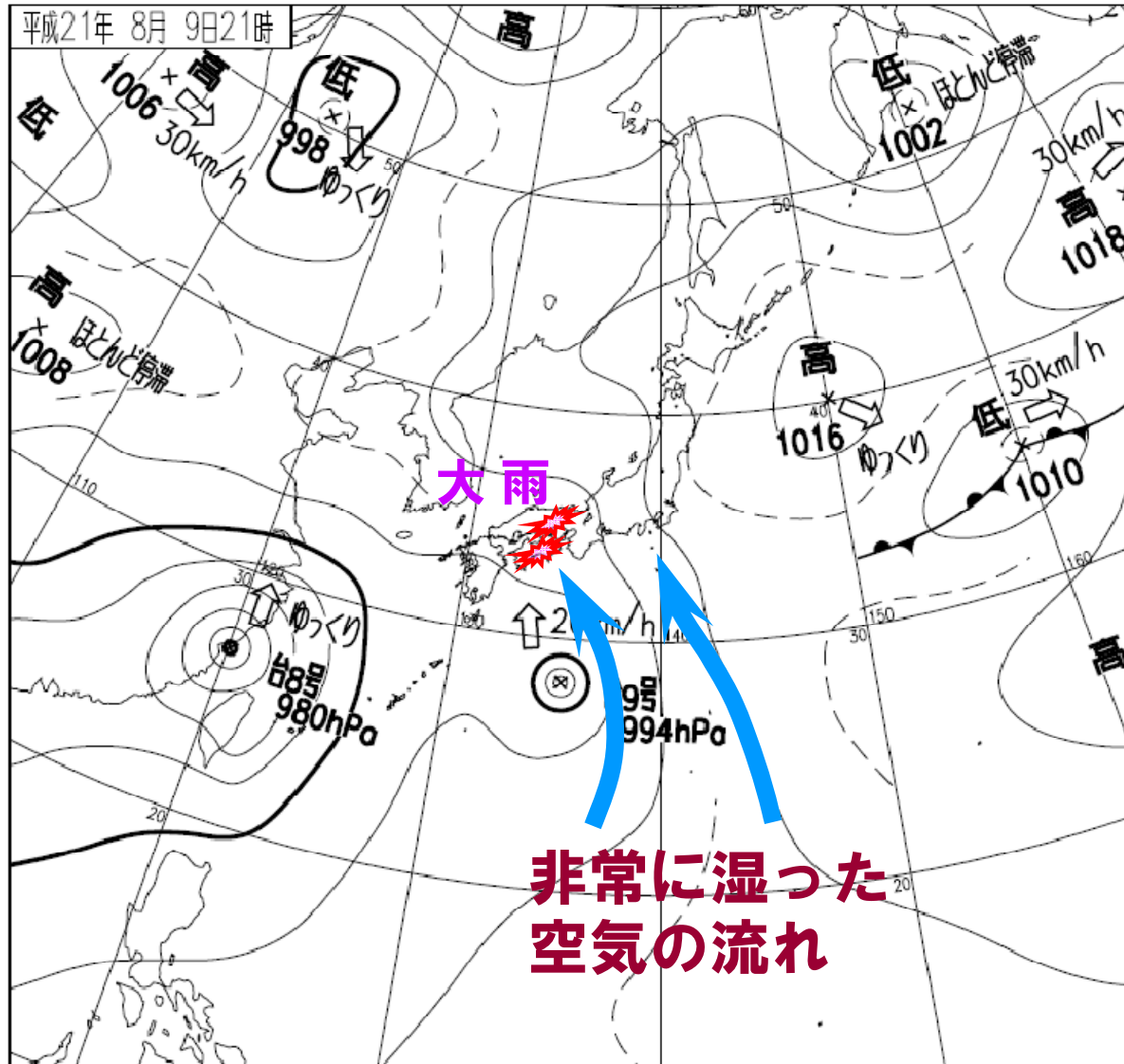
平成21年8月9日21時の天気図



平成21年8月9日21時の台風5日予報

台風の進路予報から、台風が日本付近に接近あるいは上陸する可能性があるものの、台風の勢力[強さや大きさ]や降水の状況を考慮すると、解説上のポイントは台風の中心に着目した進路予報ではなく、予想される大雨！

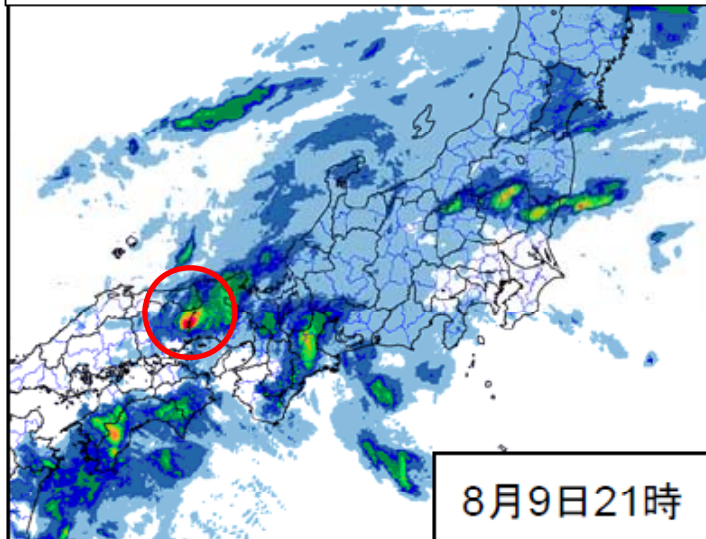
①台風を中心から離れた地方で大雨が降った例



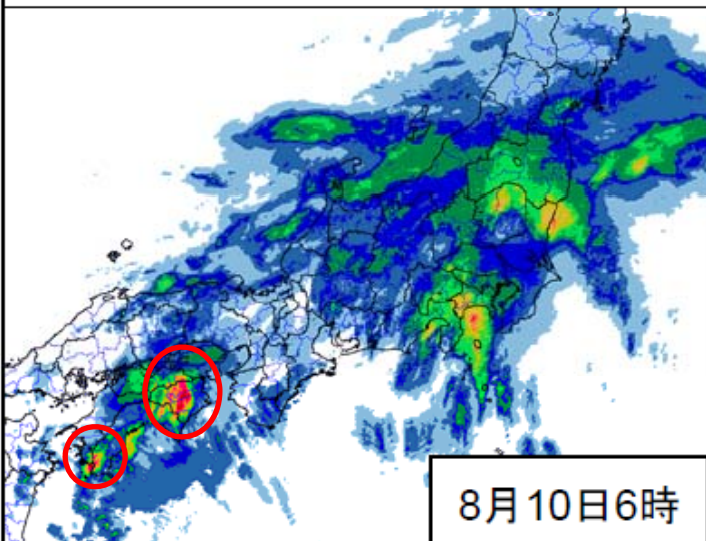
非常に湿った空気が西日本・東日本の太平洋側に流れ込み、各地で大雨となった。
9日の全般気象情報では、西日本から東海地方の広い範囲で10日にかけて、雷を伴った1時間50ミリから80ミリの雨、24時間で最大500ミリの大雨に警戒を呼びかけていた。

①台風を中心から離れた地方で大雨が降った例

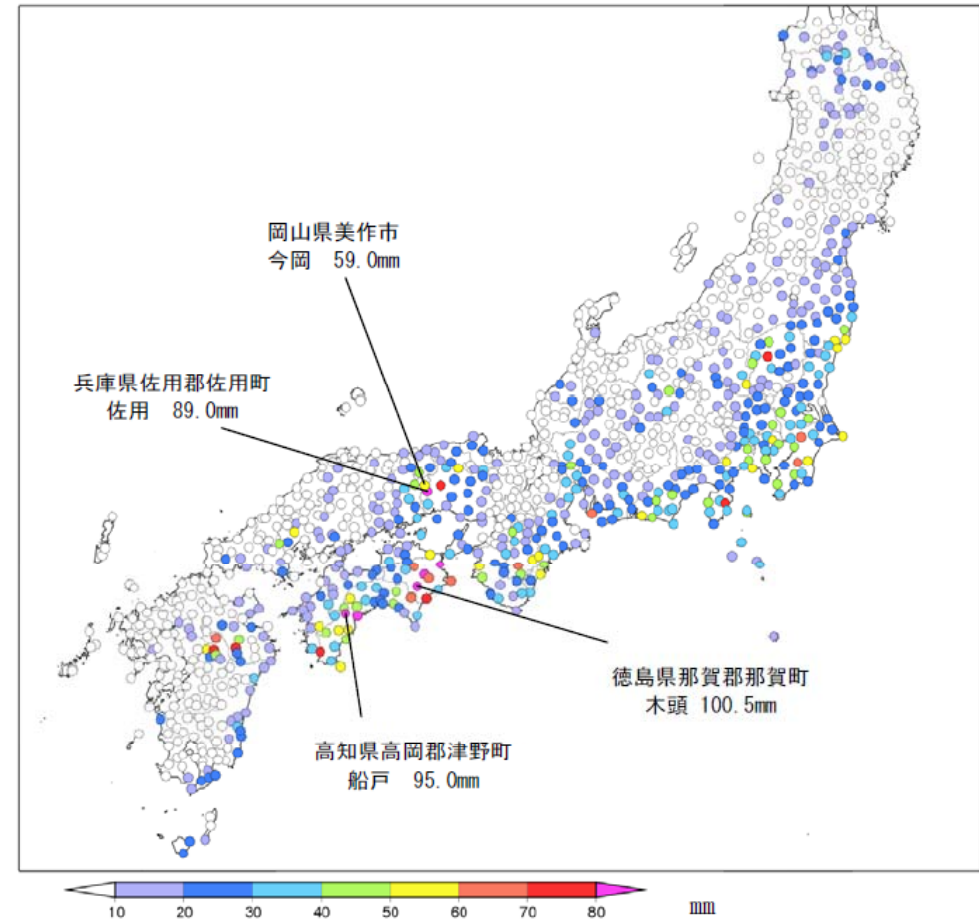
9日21時までの1時間雨量分布
(解析雨量)



10日6時までの1時間雨量分布
(解析雨量)



期間最大1時間降水量分布図 (アメダス: 8月8日~11日)



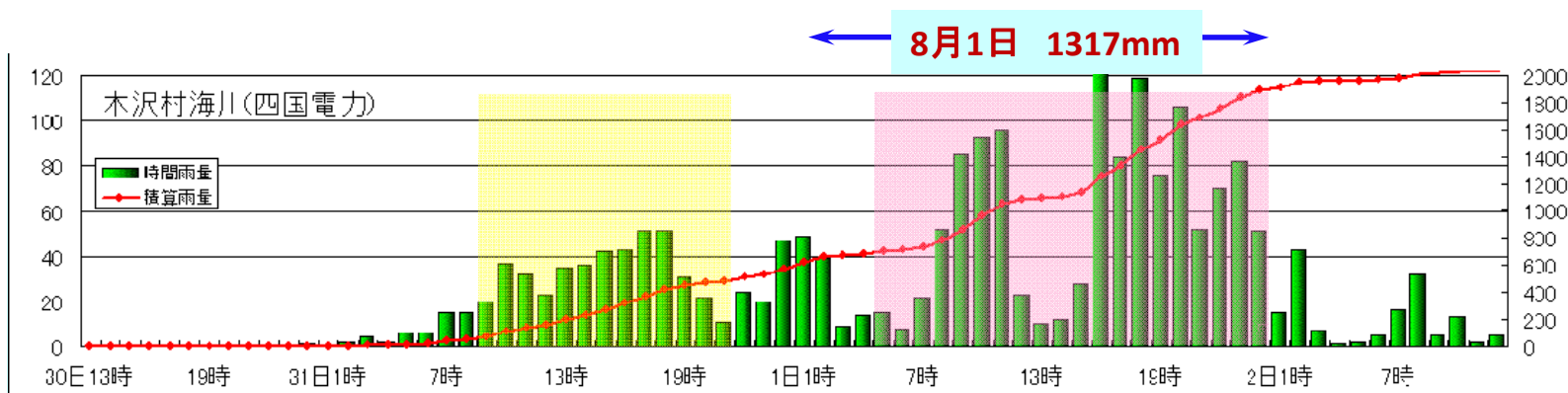
台風の最接近は10日18時頃

この台風により、徳島県、岡山県、兵庫県、長野県で死者14名、行方不明者16名。特に、兵庫県佐用郡佐用町では死者11名、行方不明者(状況不明も含む)13名。

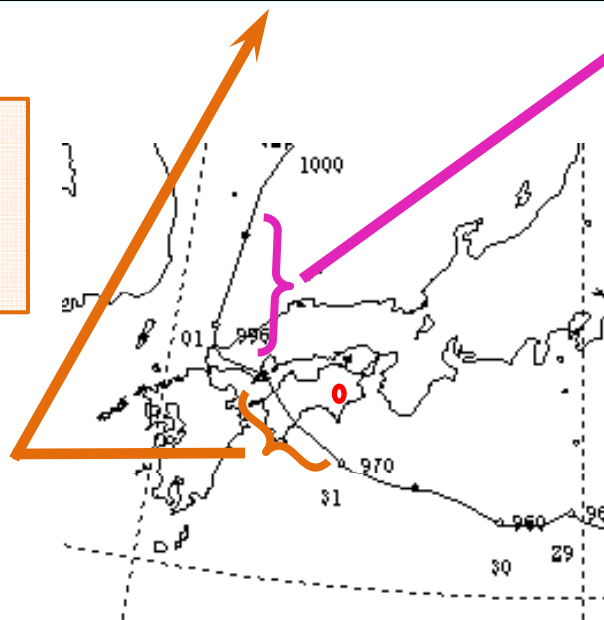
①台風の中心から離れた地方で大雨が降った例

平成16年台風第10号による徳島県の大雨

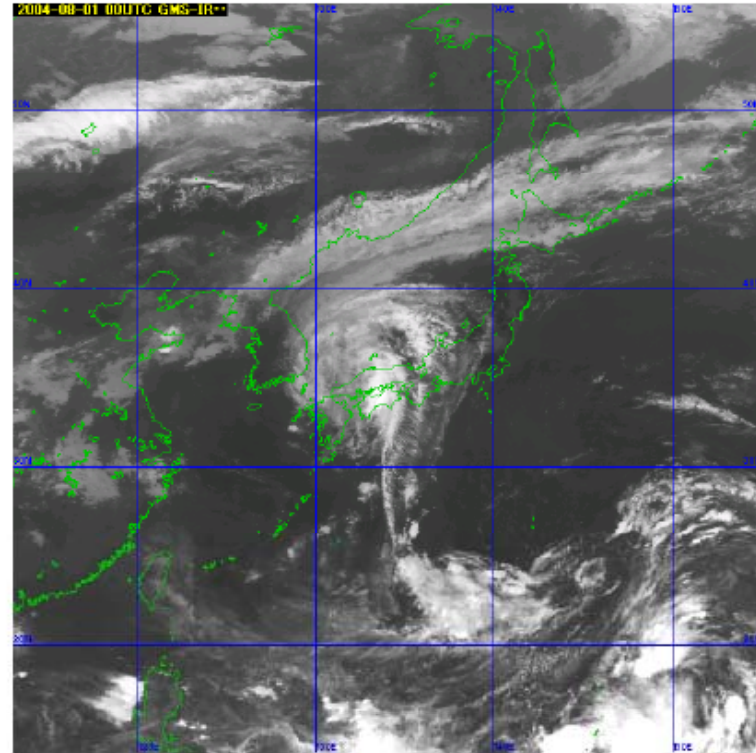
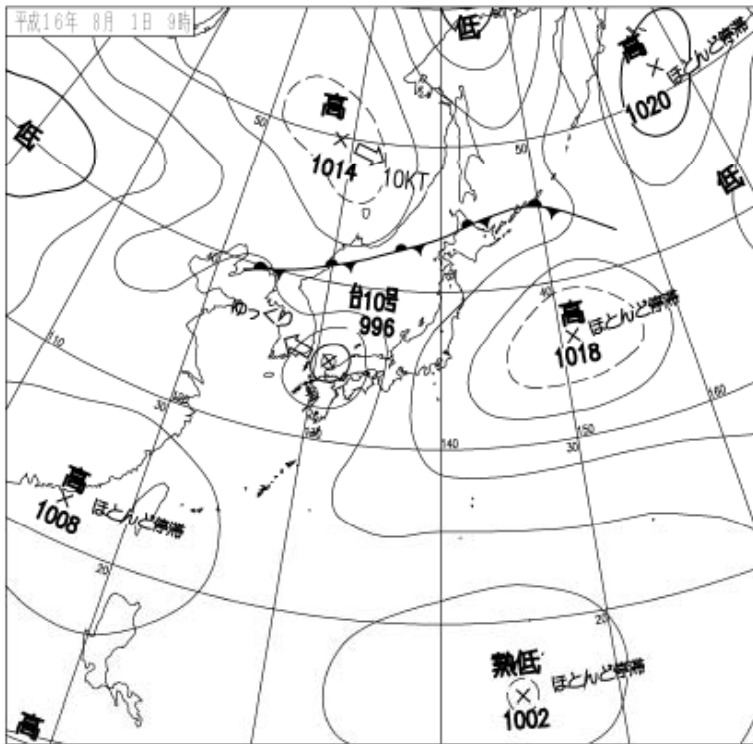
台風が最も接近、通過している時よりも、台風が勢力を弱めながら、遠ざかりつつある時点で記録的な豪雨。



台風第10号が四国に接近、通過する時点での大雨

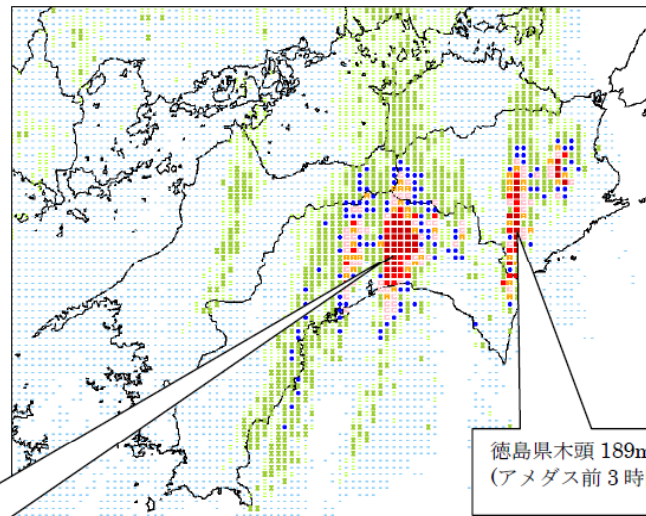


台風第10号が弱まりながら日本海に抜け、四国から離れつつある時点で、徳島県で記録的な豪雨



8月1日09時 (日本時)

雨量 (mm/3h)



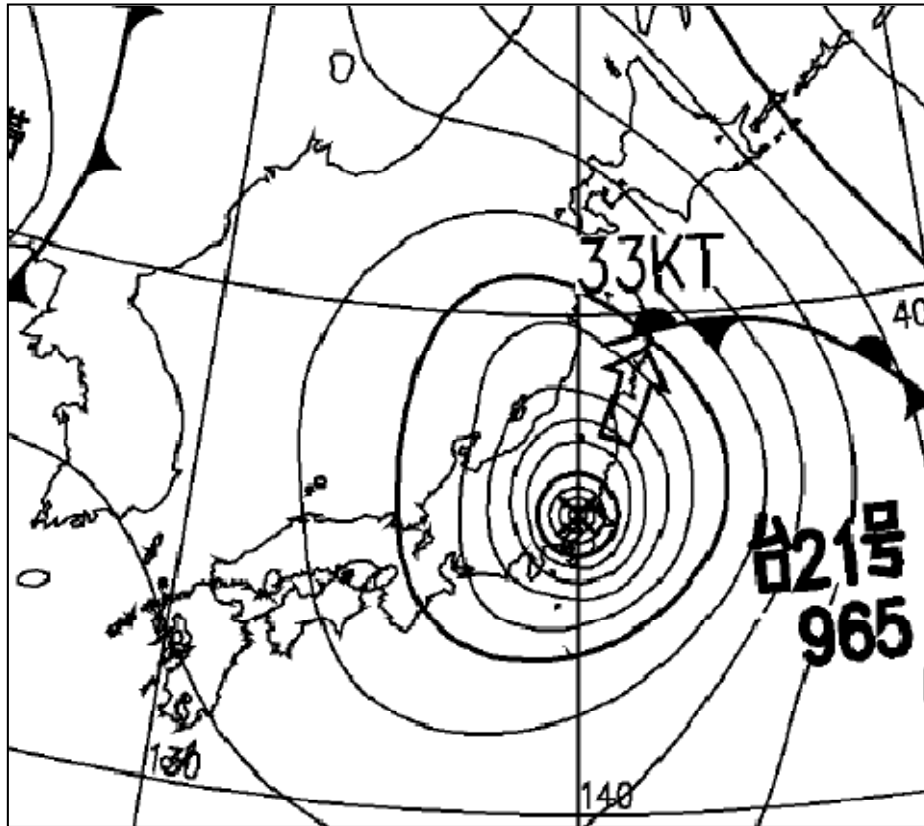
徳島県木頭 189mm
(アメダス前3時間降水量)

高知県繁藤 175mm
(アメダス前3時間降水量)

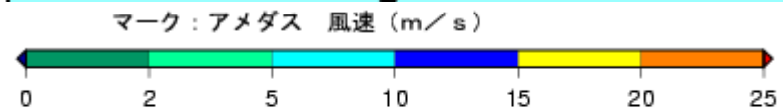
8月1日10時 3時間積算雨量
(レーダー・アメダス解析雨量)

②台風の通過後に、強い風が吹いた例

平成14年10月1日 台風第21号



平成14年10月1日21時の地上天気図



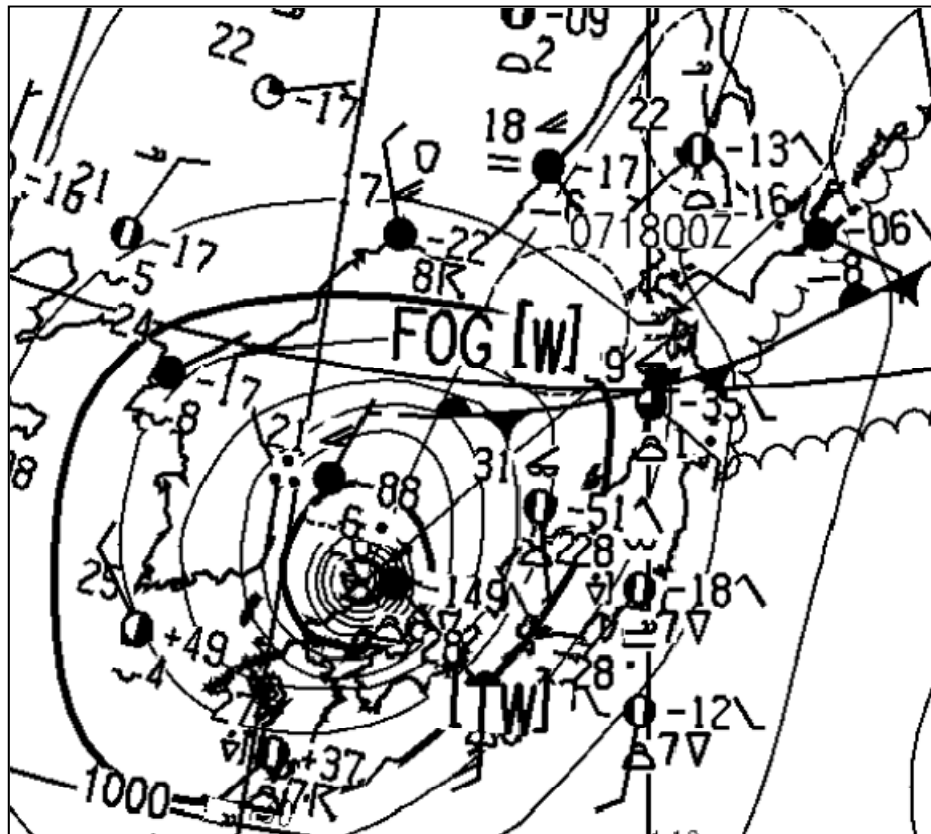
21時アメダスの風(平均風速)

関東で台風の通過後、吹き返しの強い風。

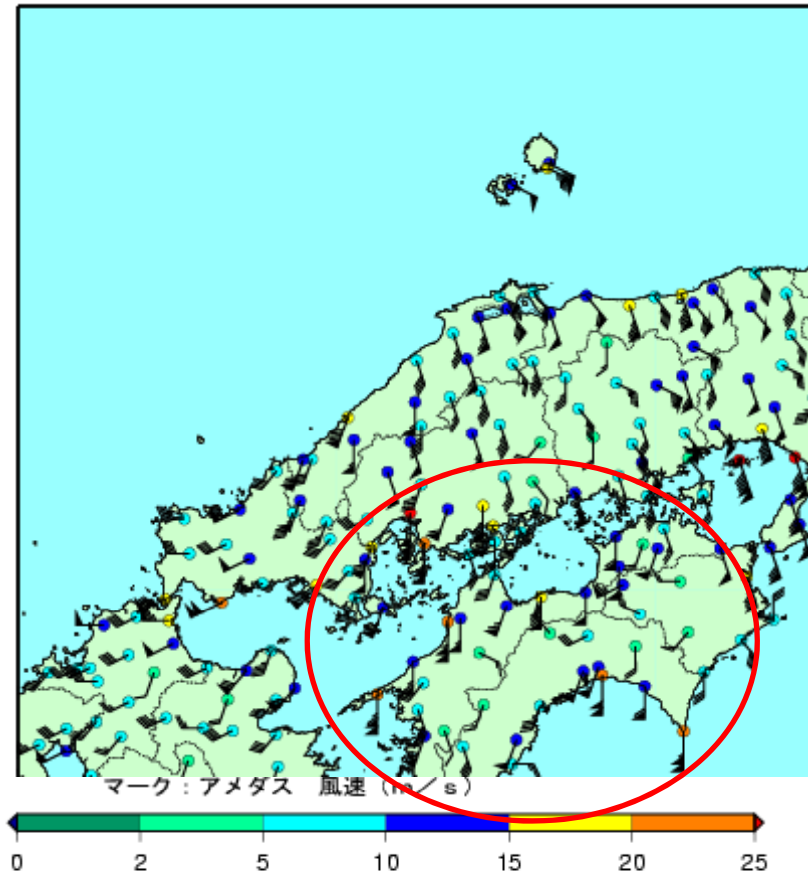
勝浦で最大瞬間風速SW風50.5m/s(1日20時34分)、三宅島WSW風49.6m/s(19時18分)、
東京WNW風33.2m/s(1日21時11分)。

②台風の通過後に、強い風が吹いた例

平成16年9月7日～8日 台風第18号



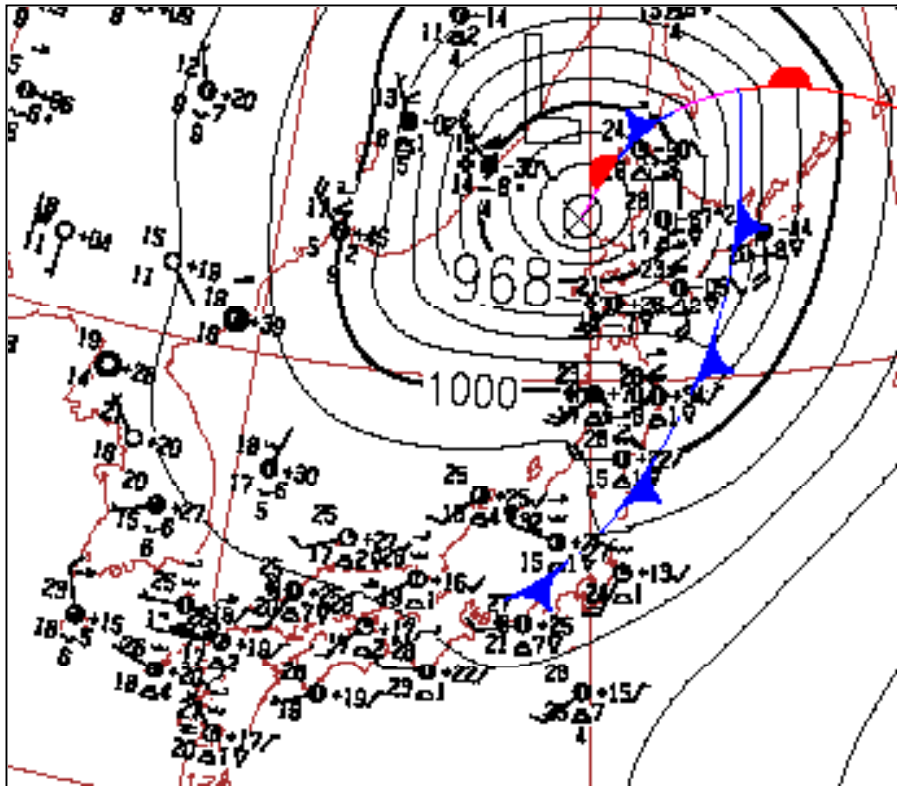
平成16年9月7日15時の地上天気図



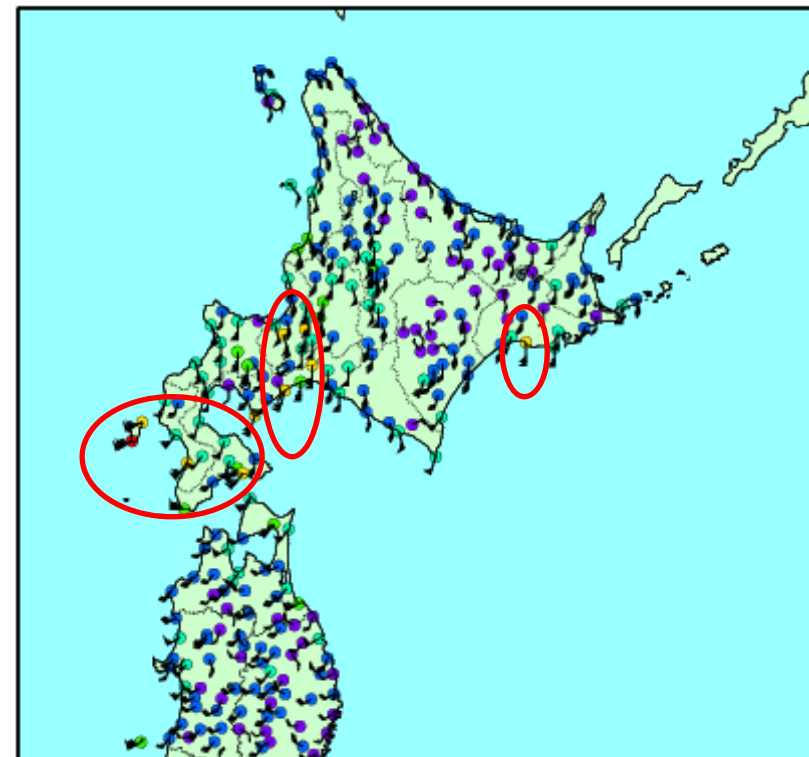
15時のアメダスの風(平均風速)

西日本で台風の通過後、吹き返しの強い風。
広島で最大瞬間風速S風60.2m/s(7日14時20分)

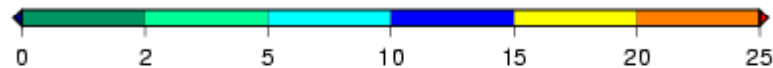
③温低化ステージで中心から遠い場所でも風が強い例 平成16年9月7日～8日 台風第18号



平成16年9月8日09時の地上天気図



マーク：アメダス 風速 (m/s)



09時のアメダスの風(平均風速)

8日09時に温帯低気圧
札幌で最大瞬間風速SW風50.2m/s(8日11時17分)

台風解説の留意点

台風の「強さ」や「大きさ」など台風の勢力に注目しがち・・・

風は一般的に台風の勢力と相関が大きいですが、雨の場合には関係がない場合も多い。

台風の中心位置による説明は理解しやすいですが、解説をする場合に留意して下さい。